

商店街・まちづくりゼミナール推進事業 実施結果 (平成24年度)

商店街団体名 【所在地】 (アドバイザー)	テーマ	検討内容	成果
日比野商店街振興組合 【熱田区】 (加藤健二)	○個店の魅力アップ 物販、飲食の組合員を対象に逸品グルメ委員会を開催し既存の逸品の売り上げ増加及び商品の認知度を上げる為の方策を検討するとともに新しい逸品の開発も併せて進め、個店の魅力アップに寄与する。	1. グルメ及び逸品商品の今後について 「商店街逸品名品販売会」について 2. グルメ及び逸品商品について 外に向かったの出展・PRについて、グルメ逸品の見直しを図る時期、来季に向けての準備を実施する。 3. 「金山の商店街逸品名品販売会」の報告について グルメ逸品のお土産用の仕様の検討、来季に向けての準備を実施する。 4. グルメ及び逸品審査の実施について グルメ逸品を販売するための陳列の工夫、来季に向けて、女性部「ひびの小町」の立ち上げの準備。	商店街ブランドとして新たに白鳥庭園の新商品「白鳥はちみつのジンジャーエール」を逸品商品として開発。4年間で21店舗36品が逸品として商品化された。今後商店街の活動は女性部の設立(ひびの小町)を進め女性の感性を生かした商店街活動や地域のまちづくり支援を行っていくこととなった。
有松商店会 【緑区】 (加藤健二)	○商店街の歴史や特性に応じたイベントの計画等 平成25年の1月に、市が実施している景観事業の無電柱化工事が終了し、有松学区と共同で開通式のイベント事業が予定されている。 商店会に効果的なイベント計画をしたい。	1. 街についての意見・感想、今後の有松地域の活性化について 2. 新規のイベントの提案 3. 商店会の活動経過、パンフレットの企画・作成、お土産づくりの検討 4. 無電柱化完成記念イベント、観光マップのプランニング、お土産づくりプランについて	商店街の歴史や特性に応じたイベントの計画について検討した結果、今後も検討していきたいということとなった。開通式のイベント事業としては「飲食店をピックアップした観光マップ」を配布することとなった。お土産プランについても引き続き検討するということとなった。
みゆき商店街振興組合 【豊田市】 (加藤健二)	○その他商店街活性化推進等に必要な具体的情報の提供 当商店街は、愛知環状鉄道の三河豊田駅の駅前に立地する商店街であるが、商店街活動をさらに活発にするために、従来の活動の見直しが求められている。 そこで、本ゼミナール事業を通して、先進商店街の活動内容等について深く学び、みゆき商店街の今後の商店街活動の活性化につなげていく。	1. みゆき商店街の事業等の現状及び活性化事業の情報提供 2. 屋台村(10月)の成果報告及び今後の活性化事業の検討 3. 屋台村(11月)実施の報告及び今後の活性化事業の検討 4. 屋台村の充実と課題	10月、11月に実施した屋台村の実施状況から課題・問題点の検討等を行った。屋台村は商店街のイベントとして開催していることを踏まえ、集客(魅力)アップ、運営予算(経費)の捻出等の課題を検討していく。

商店街・まちづくりゼミナール推進事業 実施結果 (平成24年度)

商店街団体名 【所在地】 (アドバイザー)	テーマ	検討内容	成果
藤が丘中央 商店街振興 組合 【名東区】 (西脇正倫)	○その他商店街活性化推進等に必要な具体的情報の提供 三重県南部地域との連携と愛知学院大学との連携をベースに、今年度は大学のもつ専門性を総合的に活用するために名古屋学芸大学の参画を得て「複数大学、学部によるより総合的な商学連携」を推進し、地域属性に対応した個性的な商店街マネジメントの実現を図る。	1. 基本方針の確認、スケジュールの確認、今年度企画検討 2. 試作品試食、商品の名称決定、商品化に向けた検討 3. 金山逸品販売会出店調整、藤が丘ウェイの検討、藤が丘DJの検討 4. 今後の商品開発、藤が丘ウェイの検討、藤が丘DJの検討	新商品「くるくるなごみかん」(ロールケーキ、愛知の米、三重県熊野市産みかん新姫)を開発。藤が丘ウェイ(商店街機能の最適化、調査イメージ提供。学芸大)、藤が丘DJ(コミュニケーション手段の開発。学院)のチーム制の専門性を活かした体制と、商店街との合議において決定する方式の確立、今後さらに検討していく。
みゆき通り 商店街発展 会 【武豊町】 (西脇正倫)	○商店街の基本構想及び改善計画の策定等 名鉄武豊駅東地区の区画整備・みゆき通りの道路拡幅が確実となり、発展会として武豊町の顔であり、武豊町の中心となる活気あるまちづくりを目指し、商店街の計画を策定し、行政に提案することを目的とする。	1. 区画整理事業と道路拡幅 弁天通商店街(名古屋市)、西春駅区画整理地区(名古屋市)、小幡駅前再開発地区(名古屋市)視察 2. 道路整備に関するデザイン及び商店街現状分析(顧客)の検討 3. 基本方針(道路デザイン・区画整備後の土地利用)の検討 4. 基本方針の決定	商店街のグランドデザインを検討し、「道路整備デザイン」を「暖かでアットホームな知多半島南部の中心商店街」とし、アースカラーを基調にパステルカラーを織り込むこと。「区画整備後の土地利用」に「広域集客施設の設置を要望」するなど商店街からの意見書をまとめた。
永覚新町商 店街振興組 合 【豊田市】 (名倉弘二)	○その他商店街活性化推進等に必要な具体的情報の提供 若手経営者をうまく育てる方法 個店のやる気をうまく引き出す事業の研究	1. 若手経営者の育成、個店のやる気を引き出す事業について 2 「永新ゼミ(まちゼミ)」「ワンコイン商店街」の開催結果及び若手経営者の場づくりの状況等について 3. 若手経営者の思い、それを踏まえた事業展開、商店街づくりについて検討 4. 若手経営者に対する今後の取り組みの方向性及び個店のやる気をうまく引き出す事業の研究の今後の在り方	「永新ゼミ」(まちゼミ)と「ワンコイン商店街」を同時開催。今後の商店街のあり方、進め方を若手経営者の本音の意見を話し合っ、まとめていくこととなった。(理事会、総会への若手の参加を促す。)

商店街・まちづくりゼミナール推進事業 実施結果 (平成24年度)

商店街団体名 【所在地】 (アドバイザー)	テーマ	検討内容	成果
津島市商店街連合会 【津島市】 (名倉弘二)	○商店街の歴史や特性に応じたイベントの計画等個店の魅力アップ 天王通り商店街イベント(関係団体、市民の協働、連携)	1. 過去のつし丸フェスタのふり返り(実施状況)及びチャレンジ(実現)したいこと。(実施するにあたっての)コンセプト・方向性について 2. 反省点・改善点をベースとした実施イベントのあり方及び関係団体との協働・連携について 3. イベント事業の進め方及びチラシづくりについて 4. イベント事業のPR及び津島駅前周辺の将来像の方向性について	つし丸フェスタ(「大ジャンケン大会」「100円商店街」)の開催、企画、運営、PRを行った。 つし丸フェスタにおける関係団体との協働・連携について今回はきっかけづくりを行っていきこととなり、12月のイルミネーションではさらに深めた取り組みを行い、次回つし丸フェスタでは企画段階から協働・連携を深めていく。
大府市共和商業協同組合 【大府市】 (家田 宏)	○その他商店街活性化推進等に必要な具体的情報の提供 ○個店の魅力アップ 「金メダルのまち共和」を目指して各店舗が行動し、考え、創作する。志ある商店主間で共和ブランドの開発、互いの取り組みを発表しつつ具体的な成果を示し、各店舗が輝き共和のまち全体が元気になることを目的とする。	1. 共和ブランドの目標に向けた商品提言と実行計画。 参加各店で金メダル商品ビジョンを再提言。 2. 朝市に向けた商品提言と実行計画。 各店で金メダル商品ビジョンを問う。 金メダルグッズのブラッシュアップ。 3. 2回以降の取り組み状況。 産業文化祭り・イルミネーションに向けた実行計画と商品提言。 4. 3回以降の取り組み検証。 金メダルグッズの報告。 金メダルガイドづくり。 外部発信の取り組み。	「共和の金ちゃん」を周知するため、「金メダル商品マップ」、「金メダル商品ガイド」などの企画・制作、外部(朝市、産業文化まつりなど)でのPR活動を行った。商工会議所事業「逸品フェア」、イルミネーションに参加。マスコミ、TV番組の取材を受けた。